

VOICE170

One-Seven-Zero

久御山町立久御山中学校

第2学年通信

No. 7

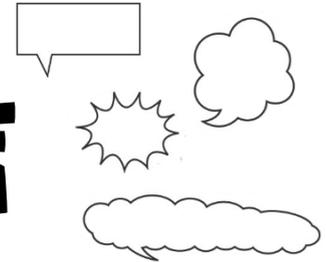
R6. 10. 22

～幸せ溢れる2年生になるために～

「体育の部」を通して聞こえる



様々な声



10月11日より「体育の部」の取組が本格的に始まりました。各ブロック、3年生のリーダーを中心に団結し、練習に励んでいます。練習を進めていると、様々な声が聞こえてきます。「絶対優勝すんで!」「めちゃ楽しみ!」「他クラスの走順気になるー!」一方、「体育の部、苦手やな」「失敗したらどうしょ」という声も聞こえます。どちらも正直な声です。運動が得意な人がいれば、当然苦手な人もいます。この学年の良いところは、そんな苦手な人に対してみんなでフォローしようとしているところです。たとえ失敗してしまったとしても、「次がんばろ!」「大丈夫!」「みんなでフォローしようや」「みんなでやりたいねん!」「次は声出してやってみよ!」という声が聞こえます。去年よりそんな声が増えている気がします。成長していますね。うれしく思います。運動が苦手な人も、家で練習したり動画でコツを調べたり、それらの声に応えようとしているのがとても素敵です。

少し気になるのは、他ブロックに対する声。「うちのブロックが勝てばいいねん」「他ブロックは関係ない」そんな声も聞こえます。久御山大作戦の真の目的を考えてみてください。学校・学年が分裂するためではありません。「勝負」の楽しみ方を誤解している気がします。

久御山大作戦のスローガン『千変万化』すごく良いスローガンだと思います。意味は、「さまざまに移り変わって、目くるめく変化を続けていること」です。

「変わりたい!」と思っているこの学年にはぴったりじゃないですか。学年全体が変わるためには、学年の団結が必要です。そのためには、お互いに称えあうこと・いい声かけをしあうことが欠かせません。体育の部まであと数日ですが、そんな声が増えることを願っています。



